

連結

2018年2月2日
三菱電機株式会社

2017年度 第3四半期 連結決算概要

1. 第3四半期累計期間

(単位:億円)

摘 要	前 年 度 第3四半期累計 A 自 2016 年 4 月 1 日 至 2016 年 12 月 31 日	当 年 度 第3四半期累計 B 自 2017 年 4 月 1 日 至 2017 年 12 月 31 日	前年同期比	
			B-A	B/A(%)
売 上 高	29,471	31,150	1,678	106
営 業 利 益	1,755	2,324	568	132
税 引 前 四 半 期 純 利 益	1,961	2,772	810	141
当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	1,353	1,931	577	143
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	63円06銭	90円00銭	26円94銭	143

2. 第3四半期

(単位:億円)

摘 要	前 年 度 第 3 四 半 期 A 自 2016 年 10 月 1 日 至 2016 年 12 月 31 日	当 年 度 第 3 四 半 期 B 自 2017 年 10 月 1 日 至 2017 年 12 月 31 日	前年同期比	
			B-A	B/A(%)
売 上 高	9,747	10,386	639	107
営 業 利 益	538	831	292	154
税 引 前 四 半 期 純 利 益	724	919	195	127
当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	469	619	149	132
基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	21円90銭	28円89銭	6円99銭	132

(注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国会計基準に基づいて作成しています。
2. 連結子会社数は204社です。

四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

①第3四半期連結累計期間

【四半期連結損益計算書】

(単位:百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2016年 4月 1日 至 2016年12月31日		当年度 第3四半期累計 B 自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	2,947,113	100.0	3,115,012	100.0	167,899	106
売 上 原 価	2,042,322	69.3	2,112,607	67.8	70,285	103
販売費及び一般管理費	727,270	24.6	768,464	24.7	41,194	106
固定資産減損損失	1,944	0.1	1,532	0.0	△412	79
営業利益	175,577	6.0	232,409	7.5	56,832	132
営業外収益	46,646	1.6	51,587	1.6	4,941	111
受取利息及び配当金	6,330	0.2	7,247	0.2	917	114
持分法利益	14,351	0.5	15,696	0.5	1,345	109
雑収益	25,965	0.9	28,644	0.9	2,679	110
営業外費用	26,028	0.9	6,769	0.2	△19,259	26
支払利息	2,154	0.1	2,044	0.1	△110	95
雑損失	23,874	0.8	4,725	0.1	△19,149	20
税引前 四半期純利益	196,195	6.7	277,227	8.9	81,032	141
法人税等充当額	51,695	1.8	75,883	2.4	24,188	147
四半期純利益	144,500	4.9	201,344	6.5	56,844	139
非支配持分帰属損益	9,161	0.3	8,226	0.3	△935	90
当社株主に帰属する 四半期純利益	135,339	4.6	193,118	6.2	57,779	143

【四半期連結包括利益計算書】

(単位:百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2016年 4月 1日 至 2016年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日	前年同期比 B-A
四 半 期 純 利 益	144,500	201,344	56,844
その他の包括利益(△損失) — 税 効 果 調 整 後 為 替 換 算 調 整 額	△26,781	43,830	70,611
年 金 負 債 調 整 額	23,386	40,693	17,307
有 価 証 券 未 実 現 損 益	26,519	10,379	△16,140
デ リ バ テ ィ ブ 未 実 現 損 益	182	△65	△247
合 計	23,306	94,837	71,531
四 半 期 包 括 利 益	167,806	296,181	128,375
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益	7,248	12,074	4,826
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益	160,558	284,107	123,549

②第3四半期連結会計期間

【四半期連結損益計算書】

(単位:百万円)

科 目	前年度 第3四半期 A 自 2016年10月 1日 至 2016年12月31日		当年度 第3四半期 B 自 2017年10月 1日 至 2017年12月31日		前年同期比	
		売上高比		売上高比	B-A	B/A
		%		%		%
売 上 高	974,759	100.0	1,038,670	100.0	63,911	107
売 上 原 価	683,967	70.2	700,366	67.4	16,399	102
販売費及び一般管理費	236,962	24.3	255,191	24.6	18,229	108
営 業 利 益	53,830	5.5	83,113	8.0	29,283	154
営 業 外 収 益	19,498	2.0	9,899	1.0	△9,599	51
受取利息及び配当金	2,068	0.2	2,362	0.2	294	114
持 分 法 利 益	4,828	0.5	5,729	0.6	901	119
雑 収 益	12,602	1.3	1,808	0.2	△10,794	14
営 業 外 費 用	859	0.1	1,028	0.1	169	120
支 払 利 息	592	0.1	605	0.1	13	102
雑 損 失	267	0.0	423	0.0	156	158
税 引 前 四 半 期 純 利 益	72,469	7.4	91,984	8.9	19,515	127
法 人 税 等 充 当 額	22,537	2.3	27,354	2.7	4,817	121
四 半 期 純 利 益	49,932	5.1	64,630	6.2	14,698	129
非支配持分帰属損益	2,935	0.3	2,636	0.2	△299	90
当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	46,997	4.8	61,994	6.0	14,997	132

【四半期連結包括利益計算書】

(単位:百万円)

科 目	前年度 第3四半期 A 自 2016年10月 1日 至 2016年12月31日	当年度 第3四半期 B 自 2017年10月 1日 至 2017年12月31日	前年同期比 B-A
四 半 期 純 利 益	49,932	64,630	14,698
その他の包括利益(△損失) — 税 効 果 調 整 後			
為 替 換 算 調 整 額	66,979	17,165	△49,814
年 金 負 債 調 整 額	28,162	22,824	△5,338
有 価 証 券 未 実 現 損 益	46,710	13,675	△33,035
デリバティブ未実現損益	224	17	△207
合 計	142,075	53,681	△88,394
四 半 期 包 括 利 益	192,007	118,311	△73,696
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益	9,844	4,449	△5,395
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益	182,163	113,862	△68,301

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年度末 A (2017年3月31日)	当年度 第3四半期末 B (2017年12月31日)	B-A
(資 産 の 部)			
流 動 資 産	2,500,685	2,490,034	△10,651
現金及び預金等	662,469	551,670	△110,799
受取手形及び売掛金	1,037,201	902,389	△134,812
棚卸資産	643,040	842,281	199,241
その他の流動資産	157,975	193,694	35,719
長期売掛債権	2,815	1,798	△1,017
投資等	618,935	671,641	52,706
有形固定資産	732,611	757,869	25,258
その他の資産	317,224	262,658	△54,566
資 産 計	4,172,270	4,184,000	11,730
(負 債 の 部)			
流 動 負 債	1,525,761	1,368,433	△157,328
短期借入金	124,368	110,782	△13,586
支払手形及び買掛金	780,202	652,998	△127,204
その他の流動負債	621,191	604,653	△16,538
社債及び長期借入金	227,756	207,935	△19,821
退職給付引当金	194,990	173,911	△21,079
その他の固定負債	83,055	72,824	△10,231
負 債 計	2,031,562	1,823,103	△208,459
(資 本 の 部)			
株 主 資 本	2,039,627	2,254,351	214,724
資本金	175,820	175,820	—
資本剰余金	212,530	212,543	13
連結剰余金	1,654,557	1,778,978	124,421
その他の包括利益(△損失)累計額	△2,052	88,937	90,989
自己株式	△1,228	△1,927	△699
非支配持分	101,081	106,546	5,465
資 本 計	2,140,708	2,360,897	220,189
負 債 ・ 資 本 計	4,172,270	4,184,000	11,730

注1. 借入金・社債残高 352,124 318,717 △33,407

注2. その他の包括利益(△損失)累計額内訳

為替換算調整額	18,535	58,591	40,056
年金負債調整額	△156,993	△116,271	40,722
有価証券未実現損益	136,352	146,615	10,263
デリバティブ未実現損益	54	2	△52

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前年度 第3四半期累計 A 自 2016年 4月 1日 至 2016年12月31日	当年度 第3四半期累計 B 自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日	B-A
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 四半期純利益	144,500	201,344	56,844
2. 営業活動により増加した純キャッシュへの調整			
(1)有形固定資産減価償却費等	101,452	111,271	9,819
(2)受取手形及び売掛金の減少	149,645	152,385	2,740
(3)棚卸資産の減少(△増加)	△118,535	△181,672	△63,137
(4)支払手形及び買掛金の増加(△減少)	△60,735	△117,293	△56,558
(5)その他	△44,790	△54,491	△9,701
営業活動により増加した純キャッシュ	171,537	111,544	△59,993
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得	△114,351	△135,221	△20,870
2. 固定資産売却収入	6,194	2,204	△3,990
3. 有価証券等の取得(取得時現金控除後)	△3,906	△6,701	△2,795
4. 有価証券等の売却収入(売却時現金控除後)	19,181	29,729	10,548
5. その他	2,017	△10,524	△12,541
投資活動に投入した純キャッシュ	△90,865	△120,513	△29,648
I + II フリー・キャッシュ・フロー	80,672	△8,969	△89,641
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 社債及び長期借入金による調達額	147	180	33
2. 社債及び長期借入金の返済額	△33,074	△36,710	△3,636
3. 短期借入金の増加(△減少)	△652	△2,998	△2,346
4. 配当金の支払	△57,963	△68,696	△10,733
5. 自己株式の取得	△1,096	△699	397
6. 自己株式の処分	0	0	△0
7. その他	△5,154	△7,419	△2,265
財務活動により増加(△減少)した純キャッシュ	△97,792	△116,342	△18,550
IV 為替変動によるキャッシュへの影響額	△2,598	14,512	17,110
V 現金及び預金等純増加(△減少)額	△19,718	△110,799	△91,081
VI 現金及び預金等期首残高	574,170	662,469	88,299
VII 現金及び預金等期末残高	554,452	551,670	△2,782

(4) セグメント情報

①第3四半期累計期間

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期累計 自 2016年 4月 1日 至 2016年12月31日		当年度 第3四半期累計 自 2017年 4月 1日 至 2017年12月31日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
重電システム	784,744	13,758	805,347	26,639	20,603	12,881	103
産業メカトロニクス	951,988	102,569	1,070,518	147,608	118,530	45,039	112
情報通信システム	285,462	4,451	274,789	6,249	△10,673	1,798	96
電子デバイス	135,850	5,116	149,860	12,000	14,010	6,884	110
家庭電器	746,404	57,625	779,163	49,118	32,759	△8,507	104
その他	514,571	15,297	556,657	14,997	42,086	△300	108
計	3,419,019	198,816	3,636,334	256,611	217,315	57,795	106
消去他	△471,906	△23,239	△521,322	△24,202	△49,416	△963	—
連結合計	2,947,113	175,577	3,115,012	232,409	167,899	56,832	106

(注) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(所在地別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期累計		当年度 第3四半期累計		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
日本	2,325,814	86,041	2,427,796	141,524	101,982	55,483	104
北米	302,591	4,809	306,163	8,543	3,572	3,734	101
アジア	756,770	69,912	880,208	71,866	123,438	1,954	116
欧州	313,419	11,023	352,851	11,426	39,432	403	113
その他	33,751	1,740	37,908	1,950	4,157	210	112
計	3,732,345	173,525	4,004,926	235,309	272,581	61,784	107
消去	△785,232	2,052	△889,914	△2,900	△104,682	△4,952	—
連結合計	2,947,113	175,577	3,115,012	232,409	167,899	56,832	106

(注) 各所在地の売上高には、セグメント間の内部売上高を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 累計 A	比率(%)	当年度 第3四半期 累計 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
北米	304,670	10.3	306,423	9.8	1,753	101
アジア	680,074	23.1	803,635	25.8	123,561	118
欧州	286,728	9.7	319,113	10.3	32,385	111
その他	59,068	2.0	60,209	1.9	1,141	102
海外	1,330,540	45.1	1,489,380	47.8	158,840	112
連結合計	2,947,113	100.0	3,115,012	100.0	167,899	106

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

②第3四半期

(事業の種類別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 自 2016年10月 1日 至 2016年12月31日		当年度 第3四半期 自 2017年10月 1日 至 2017年12月31日		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
重電システム	259,273	4,576	277,461	16,530	18,188	11,954	107
産業メカトロニクス	334,368	40,458	366,802	52,729	32,434	12,271	110
情報通信システム	87,196	583	89,750	3,447	2,554	2,864	103
電子デバイス	49,313	3,342	50,328	5,030	1,015	1,688	102
家庭電器	227,007	8,957	239,913	10,658	12,906	1,701	106
その他	177,800	5,902	194,264	5,181	16,464	△721	109
計	1,134,957	63,818	1,218,518	93,575	83,561	29,757	107
消去他	△160,198	△9,988	△179,848	△10,462	△19,650	△474	—
連結合計	974,759	53,830	1,038,670	83,113	63,911	29,283	107

(注) 各部門の売上高には、セグメント間の内部売上高(振替高)を含めて表示しています。

(所在地別セグメント情報)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期		当年度 第3四半期		増減		前年 同期比 C/A(%)
	売上高 A	営業損益 B	売上高 C	営業損益 D	売上高 C-A	営業損益 D-B	
日本	785,379	37,679	825,868	61,456	40,489	23,777	105
北米	98,735	689	96,816	731	△1,919	42	98
アジア	250,617	20,642	289,230	21,727	38,613	1,085	115
欧州	100,356	2,380	115,658	2,492	15,302	112	115
その他	11,732	863	15,056	1,039	3,324	176	128
計	1,246,819	62,253	1,342,628	87,445	95,809	25,192	108
消去	△272,060	△8,423	△303,958	△4,332	△31,898	4,091	—
連結合計	974,759	53,830	1,038,670	83,113	63,911	29,283	107

(注) 各所在地の売上高には、セグメント間の内部売上高を含めて表示しています。

(向先地域別売上高)

(単位:百万円)

	前年度 第3四半期 A	比率(%)	当年度 第3四半期 B	比率(%)	増減 B-A	前年 同期比 B/A(%)
北米	101,932	10.4	97,671	9.4	△4,261	96
アジア	229,080	23.5	263,447	25.3	34,367	115
欧州	90,282	9.3	104,790	10.1	14,508	116
その他	18,787	1.9	23,568	2.3	4,781	125
海外	440,081	45.1	489,476	47.1	49,395	111
連結合計	974,759	100.0	1,038,670	100.0	63,911	107

(注) 向先地域別売上高は、顧客の所在地別に表示しています。

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当年度第1四半期より、米国財務会計基準審議会のAccounting Standards Update 2015-17「繰延税金に関する貸借対照表上の分類」を適用し、連結貸借対照表において、すべての繰延税金資産及び繰延税金負債を非流動区分に分類した上で、同じ納税単位または課税管轄地に帰属する繰延税金資産及び繰延税金負債を非流動区分内で相殺して開示しております。これに伴い、前年度末についても組替再表示しており、連結貸借対照表の「流動資産」のうち「その他の流動資産」に含まれていた繰延税金資産及び「その他の固定負債」に含まれていた繰延税金負債を、それぞれ「その他の資産」へ組替えております。



2018年3月期 第3四半期決算短信(米国基準)(連結)

2018年2月2日

上場会社名 三菱電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6503 URL <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 柵山 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 船尾 英司

TEL 03-3218-2332

四半期報告書提出予定日 2018年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2018年3月期第3四半期の連結業績(2017年4月1日～2017年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第3四半期	3,115,012	5.7	232,409	32.4	277,227	41.3	193,118	42.7
2017年3月期第3四半期	2,947,113	4.7	175,577	15.3	196,195	10.3	135,339	11.4

(注) 四半期包括利益 2018年3月期第3四半期 296,181百万円 (76.5%) 2017年3月期第3四半期 167,806百万円 (46.7%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第3四半期	90.00	
2017年3月期第3四半期	63.06	

(注) 希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2018年3月期第3四半期	4,184,000	2,360,897	2,254,351	53.9
2017年3月期	4,172,270	2,140,708	2,039,627	48.9

(注) 株主資本及び株主資本比率は、米国会計基準に基づき記載をしております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期		9.00		18.00	27.00
2018年3月期		14.00			

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

3. 2018年3月期の連結業績予想(2017年4月1日～2018年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,420,000	4.3	325,000	20.3	370,000	24.9	265,000	25.9	123.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年3月期3Q	2,147,201,551 株	2017年3月期	2,147,201,551 株
期末自己株式数	2018年3月期3Q	1,493,107 株	2017年3月期	1,059,870 株
期中平均株式数(四半期累計)	2018年3月期3Q	2,145,838,834 株	2017年3月期3Q	2,146,336,105 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2017年度第3四半期累計期間の概況（連結）

①全般の概況

当四半期累計期間（2017年4月から2017年12月までの9ヵ月）の国内外の景気は、中国は横ばい、米国では堅調な拡大、日本や欧州では緩やかな回復基調で推移しました。また、為替については、前年同期と比べると、5月以降は対米ドル、対ユーロともに円安で推移しましたが、11月後半から対米ドルは円高となりました。

かかる中、当四半期累計期間の連結売上高は、重電システム部門、産業メカトロニクス部門、電子デバイス部門及び家庭電器部門の増収などにより、全体では前年同期比106%の3兆1,150億円となりました。

連結営業利益は、重電システム部門、産業メカトロニクス部門、情報通信システム部門及び電子デバイス部門の増益により、全体では前年同期比132%の2,324億円となりました。

税引前四半期純利益は、営業利益の増加に加え、ルネサス エレクトロニクス株式売却益の計上や為替差損益の改善などにより、前年同期比141%の2,772億円となりました。

当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比143%の1,931億円となりました。

<連結>売上高	3兆1,150億円	（前年同期比	106%）
営業利益	2,324億円	（前年同期比	132%）
税引前四半期純利益	2,772億円	（前年同期比	141%）
当社株主に帰属する 四半期純利益	1,931億円	（前年同期比	143%）

②セグメント別の状況

		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
重電システム	売上高	7,847億円	8,053億円	103%
	営業利益	137億円	266億円	128億円増
<p>社会インフラ事業は、海外の電力事業や国内の交通事業の減少などにより、受注は前年同期を下回りましたが、売上は前年同期並みとなりました。</p> <p>ビルシステム事業は、受注は前年同期並みとなりましたが、国内のリニューアル事業及び海外の昇降機新設事業等が堅調に推移したことにより、売上は前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上は前年同期比103%となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比128億円の増加となりました。</p>				
産業メカトロニクス	売上高	9,519億円	10,705億円	112%
	営業利益	1,025億円	1,476億円	450億円増
<p>FAシステム事業は、韓国等での有機EL関連や中国でのスマートフォン・電気自動車関連の設備投資の増加に加え、国内の機械メーカーによる輸出が堅調に推移し、受注・売上とも前年同期を上回りました。</p> <p>自動車機器事業は、北米における新車販売台数の減少があったものの、中国での日系自動車メーカーの販売増加や円安の影響もあり、受注・売上とも前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上は前年同期比112%となりました。</p> <p>営業利益は、売上増加などにより、前年同期比450億円の増加となりました。</p>				

情報通信システム		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	2,854億円	2,747億円	96%
営業利益	44億円	62億円	17億円増	
<p>通信システム事業は、通信インフラ機器の需要減少などにより、受注・売上とも前年同期を下回りました。</p> <p>情報システム・サービス事業は、システムインテグレーション事業等の増加により、売上は前年同期を上回りました。</p> <p>電子システム事業は、防衛システム事業の大口案件の増加などにより、受注は前年同期を上回りましたが、防衛・宇宙システム事業の大口案件の変動などにより、売上は前年同期を下回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上は前年同期比96%となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比17億円の増加となりました。</p>				
電子デバイス		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	1,358億円	1,498億円	110%
営業利益	51億円	120億円	68億円増	
<p>電子デバイス事業は、通信用光デバイスの需要減少がありましたが、民生用・産業用パワー半導体の需要増加などにより、受注は前年同期を上回り、売上は前年同期比110%となりました。</p> <p>営業利益は、売上増加などにより、前年同期比68億円の増加となりました。</p>				
家庭電器		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	7,464億円	7,791億円	104%
営業利益	576億円	491億円	85億円減	
<p>家庭電器事業は、欧州・中国・米国向け空調機器の増加に加え、円安の影響もあり、売上は前年同期比104%となりました。</p> <p>営業利益は、素材価格の上昇や販売費用の増加などにより、前年同期比85億円の減少となりました。</p>				
その他		前第3四半期累計期間	当第3四半期累計期間	前年同期比
	売上高	5,145億円	5,566億円	108%
営業利益	152億円	149億円	3億円減	
<p>資材調達の関係会社での増加などにより、売上は前年同期比108%となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比3億円の減少となりました。</p>				

2017年度第3四半期の概況（連結）

①全般の概況

当四半期（2017年10月から2017年12月までの3ヵ月）の連結売上高は、全てのセグメントにおいて増収となり、全体では前年同期比107%の1兆386億円となりました。

連結営業利益は、重電システム部門、産業メカトロニクス部門、情報通信システム部門、電子デバイス部門及び家庭電器部門において増益となり、全体では前年同期比154%の831億円となりました。

税引前四半期純利益は、為替差益の減少はありましたが、営業利益の増加などにより、前年同期比127%の919億円となりました。

当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比132%の619億円となりました。

<連結>売上高	1兆386億円	（前年同期比	107%）
営業利益	831億円	（前年同期比	154%）
税引前四半期純利益	919億円	（前年同期比	127%）
当社株主に帰属する 四半期純利益	619億円	（前年同期比	132%）

②セグメント別の状況

重電システム		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	2,592億円	2,774億円	107%
営業利益	45億円	165億円	119億円増	
<p>社会インフラ事業は、受注は前年同期並みとなりましたが、国内の電力・公共・交通事業の増加などにより、売上は前年同期を上回りました。</p> <p>ビルシステム事業は、受注は前年同期並みとなりましたが、国内のリニューアル事業及び海外の昇降機新設事業等が堅調に推移したことにより、売上は前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上は前年同期比107%となりました。</p> <p>営業利益は、売上増加などにより、前年同期比119億円の増加となりました。</p>				
産業メカトロニクス		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	3,343億円	3,668億円	110%
営業利益	404億円	527億円	122億円増	
<p>FAシステム事業は、中国でのスマートフォン・電気自動車関連の設備投資及び国内の機械メーカーによる輸出が堅調に推移し、受注・売上とも前年同期を上回りました。</p> <p>自動車機器事業は、北米における新車販売台数の減少があったものの、中国での日系自動車メーカーの販売増加や円安の影響もあり、受注・売上とも前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上は前年同期比110%となりました。</p> <p>営業利益は、売上増加などにより、前年同期比122億円の増加となりました。</p>				
情報通信システム		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	871億円	897億円	103%
営業利益	5億円	34億円	28億円増	
<p>通信システム事業は、通信インフラ機器の需要減少などにより、受注・売上とも前年同期を下回りました。</p> <p>情報システム・サービス事業は、システムインテグレーション事業等の増加により、売上は前年同期を上回りました。</p> <p>電子システム事業は、防衛システム事業の大口案件の受注や宇宙システム事業の既受注案件の進捗などにより、受注・売上とも前年同期を上回りました。</p> <p>この結果、部門全体では、売上は前年同期比103%となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比28億円の増加となりました。</p>				
電子デバイス		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	493億円	503億円	102%
営業利益	33億円	50億円	16億円増	
<p>電子デバイス事業は、通信用光デバイスの需要減少がありましたが、産業用・自動車用パワー半導体の需要増加などにより、受注は前年同期を上回り、売上は前年同期比102%となりました。</p> <p>営業利益は、売上増加などにより、前年同期比16億円の増加となりました。</p>				
家庭電器		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	2,270億円	2,399億円	106%
営業利益	89億円	106億円	17億円増	
<p>家庭電器事業は、欧州・中国・米国向け空調機器の増加に加え、円安の影響もあり、売上は前年同期比106%となりました。</p> <p>営業利益は、売上増加などにより、前年同期比17億円の増加となりました。</p>				
その他		前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
	売上高	1,778億円	1,942億円	109%
営業利益	59億円	51億円	7億円減	
<p>資材調達の関係会社での増加などにより、売上は前年同期比109%となりました。</p> <p>営業利益は、売上案件の変動などにより、前年同期比7億円の減少となりました。</p>				

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況に関する分析（連結）

当四半期末の総資産残高は、4兆1,840億円の前年度末比117億円の増加となりました。売掛債権が回収等により1,358億円減少した一方、棚卸資産が受注工事の進捗等に伴い仕掛品を中心に1,992億円増加したことがその主な要因です。

負債の部は、借入金・社債残高が前年度末比334億円減少の3,187億円、借入金比率は7.6%（前年度末比△0.8ポイント）となりました。また、支払手形及び買掛金が1,272億円、退職給付引当金が株価上昇等に伴う年金資産の増加等により210億円それぞれ減少したこと等から、負債残高は前年度末比2,084億円減少の1兆8,231億円となりました。

資本の部は、配当金の支払いにより686億円減少しましたが、当社株主に帰属する四半期純利益1,931億円の計上、為替円安・株価上昇を背景としたその他の包括利益累計額の増加909億円等により、株主資本は前年度末比2,147億円増加の2兆2,543億円、株主資本比率は53.9%（前年度末比+5.0ポイント）となりました。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析（連結）

当四半期累計期間の営業キャッシュ・フローは1,115億円の収入となり、前年同期比では棚卸資産の増加等により599億円の収入減少となりました。また、投資キャッシュ・フローは1,205億円の支出となり、前年同期比では有形固定資産の取得の増加等により296億円の支出増加となりました。その結果、フリー・キャッシュ・フローは89億円の支出となりました。財務キャッシュ・フローは、配当金の支払い等により、1,163億円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①2017年度（2018年3月期）の業績見直し

現時点での2017年度の業績見直しは、円安の影響に加え、アジアでの設備投資需要などの増加を背景とした産業メカトロニクス部門の伸長等により、前回予想値を上回る業績が見込まれるため、2017年10月31日に公表した通期の業績予想値を修正いたします。

<2018年3月期通期 連結業績予想値の修正>

<連結>	前回(10月31日公表)	今回
売上高	4兆3,900億円	4兆4,200億円（前年度比 104%）
営業利益	3,150億円	3,250億円（前年度比 120%）
税引前当期純利益	3,500億円	3,700億円（前年度比 125%）
当社株主に帰属する当期純利益	2,500億円	2,650億円（前年度比 126%）

今回の業績見直しにおける第4四半期の為替条件は、米ドル105円（前回公表から変更なし）、ユーロ125円（前回公表比+5円）を前提としております。

②事業等のリスク

三菱電機グループは、重電システム、産業メカトロニクス、情報通信システム、電子デバイス、家庭電器、その他の広範囲の分野にわたり開発、製造、販売等の事業を行っており、またそれぞれの事業は国内及び北米、欧州、アジア等の海外において展開されております。そのため、様々な要素が当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

具体的に当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ア. 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向は、当社グループの経営全般に影響を及ぼす可能性があります。
- イ. 為替相場
為替相場の変動は、主に当社における米ドル建てもしくはユーロ建て輸出売上や輸入部材購入、アジア地域の製造拠点における当該地国以外の通貨建て輸出売上や輸入部材購入について影響を及ぼす可能性があります。
- ウ. 株式相場
株式相場下落は、当社が保有する市場性のある株式の評価減による損失の計上、年金資産公正価値の減少に伴う退職給付費用の増加をもたらす可能性があります。
- エ. 製品需給状況及び部材調達環境
製品需給状況の変動による価格の下落や出荷数量の減少及び部材調達環境の悪化による原価の上昇は、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。
- オ. 資金調達環境
特に円の金利上昇は、当社の支払利息の増加をもたらします。
- カ. 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等が起こった場合は、当該案件の関係する事業へ影響を及ぼす可能性があります。
- キ. 環境に関連する規制や問題の発生
環境に関連する規制の動向や問題の発生は、損失の計上や規制に対応するための費用等の増加を伴う可能性があります。また、当社グループの生産活動をはじめとする企業活動全般に影響を及ぼす可能性があります。
- ク. 製品やサービスの欠陥や瑕疵等
製品やサービスの欠陥や瑕疵等により、損失計上を伴う場合があります。また、当社グループの製品やサービスの品質に対する評価の低下は、経営全般に影響を及ぼす可能性があります。
- ケ. 訴訟その他の法的手続き
当社グループに対する訴訟その他の法的手続きは、当社グループの経営全般に影響を及ぼす可能性があります。
- コ. 急激な技術変化や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
急激な技術変化や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期は、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。
- サ. 事業構造改革
事業構造改革の実行内容によっては、損失計上を伴う場合があります。
- シ. 情報セキュリティ
当社グループの保有する個人情報や当社グループの技術・営業等の事業に関する機密情報等が、コンピューターウイルスの感染や不正アクセスその他不測の事態により、滅失もしくは社外に漏洩した場合は、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。
- ス. 地震・台風・津波・火災等の大規模災害の発生
地震・台風・津波・火災等の大規模災害の発生は、当社グループの生産活動をはじめとする企業活動全般に影響を及ぼす可能性があります。
- セ. テロ・戦争、新型インフルエンザ等の感染症の流行等による社会的・政治的混乱の発生
テロ・戦争、新型インフルエンザ等の感染症の流行等による社会的・政治的混乱の発生は、当社グループの経営全般に影響を及ぼす可能性があります。

【補足情報】

2018年2月2日
三菱電機株式会社

2017年度 第3四半期 連結決算について

- (1) 業績概要
- (2) 部門別売上高・営業損益
- (3) 部門別海外売上高
- (4) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

(1) 業績概要
<連結>

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2016年度				2017年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
売上高	19,723 (96)	9,747 (95)	29,471 (95)	42,386 (96)	20,763 (105)	10,386 (107)	31,150 (106)	44,200 (104)
営業利益	1,217 (96)	538 (67)	1,755 (85)	2,701 (90)	1,492 (123)	831 (154)	2,324 (132)	3,250 (120)
税引前当期 (四半期)純利益	1,237 (93)	724 (85)	1,961 (90)	2,962 (93)	1,852 (150)	919 (127)	2,772 (141)	3,700 (125)
当社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	883 (95)	469 (78)	1,353 (89)	2,104 (92)	1,311 (148)	619 (132)	1,931 (143)	2,650 (126)

(2) 部門別売上高・営業損益

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

		2016年度				2017年度			
		第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
重電システム	売上高	5,254 (100)	2,592 (91)	7,847 (97)	12,279 (97)	5,278 (100)	2,774 (107)	8,053 (103)	12,400 (101)
	営業損益	91 (243)	45 (31)	137 (75)	443 (88)	101 (110)	165 (361)	266 (194)	570 (129)
産業メカトロニクス	売上高	6,176 (93)	3,343 (102)	9,519 (96)	13,101 (99)	7,037 (114)	3,668 (110)	10,705 (112)	14,400 (110)
	営業損益	621 (74)	404 (94)	1,025 (81)	1,400 (88)	948 (153)	527 (130)	1,476 (144)	1,900 (136)
情報通信システム	売上高	1,982 (88)	871 (62)	2,854 (78)	4,477 (80)	1,850 (93)	897 (103)	2,747 (96)	4,500 (101)
	営業損益	38 (-)	5 (7)	44 (100)	127 (85)	28 (72)	34 (591)	62 (140)	150 (118)
電子デバイス	売上高	865 (70)	493 (115)	1,358 (82)	1,865 (88)	995 (115)	503 (102)	1,498 (110)	2,000 (107)
	営業損益	17 (11)	33 (128)	51 (27)	83 (50)	69 (393)	50 (151)	120 (235)	130 (155)
家庭電器	売上高	5,193 (102)	2,270 (103)	7,464 (102)	10,044 (102)	5,392 (104)	2,399 (106)	7,791 (104)	10,400 (104)
	営業損益	486 (147)	89 (60)	576 (120)	696 (109)	384 (79)	106 (119)	491 (85)	570 (82)
その他	売上高	3,367 (99)	1,778 (104)	5,145 (101)	7,136 (101)	3,623 (108)	1,942 (109)	5,566 (108)	7,500 (105)
	営業損益	93 (128)	59 (93)	152 (112)	232 (98)	98 (104)	51 (88)	149 (98)	230 (99)
計	売上高	22,840 (96)	11,349 (96)	34,190 (96)	48,903 (97)	24,178 (106)	12,185 (107)	36,363 (106)	51,200 (105)
	営業損益	1,349 (96)	638 (71)	1,988 (86)	2,983 (91)	1,630 (121)	935 (147)	2,566 (129)	3,550 (119)
消去他	売上高	△3,117	△1,601	△4,719	△6,517	△3,414	△1,798	△5,213	△7,000
	営業損益	△132	△99	△232	△282	△137	△104	△242	△300
連結合計	売上高	19,723 (96)	9,747 (95)	29,471 (95)	42,386 (96)	20,763 (105)	10,386 (107)	31,150 (106)	44,200 (104)
	営業損益	1,217 (96)	538 (67)	1,755 (85)	2,701 (90)	1,492 (123)	831 (154)	2,324 (132)	3,250 (120)

(3) 部門別海外売上高

()内は前年度比・前年同期比 単位:億円、%

	2016年度				2017年度			
	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	累計	通期計画
重電システム	1,973 (89)	973 (86)	2,947 (88)	4,196 (91)	2,026 (103)	1,025 (105)	3,052 (104)	
産業メカトロニクス	3,574 (91)	1,960 (109)	5,534 (97)	7,661 (101)	4,308 (121)	2,174 (111)	6,483 (117)	
情報通信システム	54 (44)	17 (7)	71 (19)	112 (24)	56 (103)	30 (173)	86 (120)	
電子デバイス	469 (90)	276 (120)	745 (99)	1,020 (104)	570 (122)	291 (105)	862 (116)	
家庭電器	2,758 (101)	1,124 (106)	3,883 (102)	5,182 (104)	2,943 (107)	1,322 (118)	4,265 (110)	
その他	74 (102)	47 (136)	122 (113)	157 (111)	92 (124)	50 (106)	143 (117)	
連結合計	8,904 (93)	4,400 (97)	13,305 (94)	18,331 (98)	9,999 (112)	4,894 (111)	14,893 (112)	
海外売上高比率	45.1%	45.1%	45.1%	43.2%	48.2%	47.1%	47.8%	

(4) 為替レート 及び 為替変動の売上高への影響額

		2016年度			2017年度		
		第2四半期(累計)	第3四半期	通期	第2四半期(累計)	第3四半期	第4四半期計画
期中平均 レート	米ドル	105円	111円	109円	111円	113円	105円
	ユーロ	118円	119円	119円	128円	133円	125円
為替変動の 売上高への 影響額	連結	売上減 約1,270億円	売上減 約410億円	売上減 約1,860億円	売上増 約470億円	売上増 約230億円	
	内米ドル 内ユーロ	約310億円減 約250億円減	約90億円減 約60億円減	約440億円減 約350億円減	約100億円増 約130億円増	約30億円増 約80億円増	

(注)期中平均レートは、連結財務諸表に含まれる在外会社の損益換算レートを表示している。